

大和郡山市八条北遺跡(B地区)遺跡発掘調査 現地説明会資料(2004年3月27日)

調査機関	奈良県立橿原考古学研究所
所在地	大和郡山市八条町及び天理市南六條町
調査期間	平成15年4月16日～現在調査中
調査原因	京奈和自動車道郡山ジャンクション建設工事
調査面積	10,000㎡(平米)
主な遺構	弥生時代の方形周溝墓46基、古墳時代の溝4条
主な遺物	弥生土器、須恵器、管玉(弥生～古墳時代)
現地説明会	2004年3月27日(土) 午前10時00分から午後15時

1. 方形周溝墓

(1) 方形周溝墓の数

従来、弥生時代の集落遺跡が知られていなかったこの地域で、弥生時代の方形周溝墓46基を確認しました(溝の一部を検出したものを含む)。前年の八条北遺跡A地区の調査で確認した4基を加えると、計50基になります。

奈良盆地の調査例には、橿原市土橋遺跡24基、奈良市柏木遺跡18基、田原本町阪手東遺跡17基が知られています。

今回の調査での検出数はそれらを上回り、検出数としては県下最多の事例となります。

(2) 方形周溝墓の形態・規模・時期

平面形は、長方形が主です。

規模には差があり、長辺の長さ7～12m、短辺の長さ4～10m(周溝内法)を測ります。面積で比較すれば、約130㎡を測る7号墓が最大で、約40㎡を測る20号墓が最小です(他は付表参照)。

周溝には、完周するもの、四隅の一箇所が掘削されていないもの、四隅の複数箇所が掘削されていないもの、の3者がある。また18・19号墓と20・21号墓は、溝を共有しています。

墳丘盛土は残存していませんでした。周溝の堆積土には、地山層の粘土ブロックがあり、墳丘盛土の再堆積とみられることから、もともと墳丘が存在したことは確実に考えられます。

周溝からは底より浮いた状態で完存率の高い土器が出土しました。これらの土器は、方形周溝墓に対する供献土器が転落したものと考えられます。出土土器の時期は、おおむね弥生時代中期頃(第Ⅱ様式新～第Ⅲ様式古)のものと考えられます。

(3) 埋葬施設

墳丘上部が削平・流失したために、墳丘上面に埋葬施設は遺存していませんでした。13号・20号墓上面の土坑1・2も、土層の観察および遺物の出土状況や、近畿の方形周溝墓の通例である長方形墓壙・箱式木棺との比較からも、埋葬施設であると特定することはできませんでした。

(4) 甕棺

7号墓の周溝北西隅で、甕棺(合わせ口甕棺)を1基検出しました。埋没した周溝に墓壙を掘り、甕の口を上にして垂直に設置し、壺を蓋に用いていました。甕の高さ50cm・口径30cmを測ります。蓋として使われていた壺は、削平によって粉碎されており、法量など詳しいことは不明です。

(5) 方形周溝墓の形態と分布

中央から東には、東・西辺が南北を向くもの(A類)が集中(10・13・21・39号墓を除く)します。このA類に取り囲まれるようにして、東・西辺が北西を向くもの(C類)が点在しています。またA・C類の方形周溝墓は、大形のものを核として、小規模なものが付帯するような分布を示しています。

北西部には、東・西辺が北北西に振れるもの(B類)が集中します。これらの方形周溝墓は、規模がおおよそ均等なものが、列状に分布しています。

このように方位を異にした方形周溝墓のまとまりにより、群が形成されていることについては、時期差・造営集団差等の要因が考えられます。このことについては、今後の周溝出土土器の検討によって、群形成の過程が復原できるものと考えています。

2. その他の遺構

(1) 溝1

南北に走る古墳時代後期(6世紀前半頃)に埋没した溝で、検出長約85m・幅1～3m・深さ約1.5mを測ります。45号方形周溝墓の西辺を破壊しています。下層からは弥生土器が僅かに出土しましたが、上層からは6世紀前半頃の須恵器が出土しました。北端部の上層からは管玉1点しており、方形周溝墓の着用品が流入した可能性が高いと考えられます。

(2) 溝2

南西方向に走る古墳時代後期(6世紀前半頃)に埋没した溝で、検出長約110m・幅約1m・深さ約0.3mを測ります。埋土中からは、6世紀前半頃の須恵器が出土しました。

3. まとめ

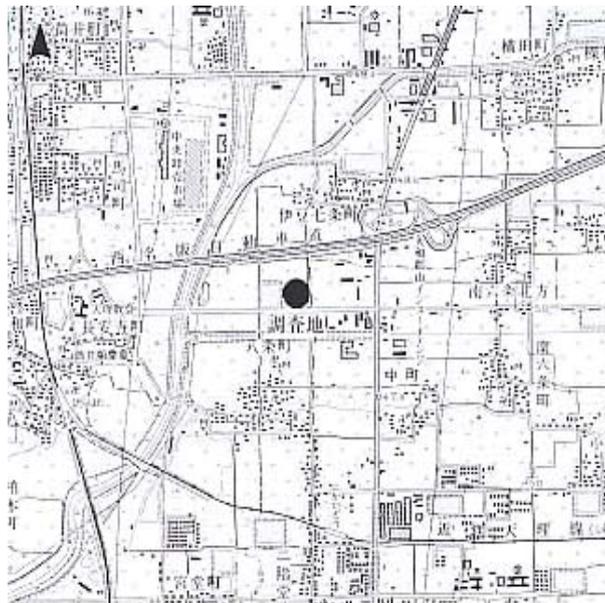
今回の調査の最大の成果は、従来、弥生時代の遺跡が知られていなかった当地域において、大規模な方形周溝墓群を確認したことにあります。そしてその数は、検出数としては県下最多となります。今後の周溝出土の土器の検討によって、方形周溝墓群の形成過程を明らかにできれば、奈良盆地の弥生時代の墓制を考える上で、基本資料になると思われます。

なお、この方形周溝墓群を造営した集落遺跡は、調査地周辺ではいまのところ確認されていません。今後の調査に期待されます。

遺構名	主軸方位	平面規模 (m)		周溝規模 (m)		面積 (㎡)	供献土器	備考
		東西	南北	幅	深さ			
1号墓	A類	6.6	× 8.0	0.8	・ 0.1	52.8		
2号墓	A類	6.0	× 9.0	0.7	・ 0.2	54.0		南西隅欠。
3号墓	A類	9.0	× 12.0	1.0	・ 0.3	108.0		北西隅欠。
4号墓	A類	12.0	× 8.4	1.2	・ 0.6	100.8		
5号墓	B類	4.6	× 7.2	0.6	・ 0.4	33.1		北東隅以外3方欠。
6号墓	A類	6.2	× 7.4	0.7	・ 0.7	45.9		
7号墓	A類	12.4	× 10.6	0.8	・ 0.4	131.4	壺(南西隅)	北東隅以外3方欠。北西隅に甕棺あり。
8号墓	A類	8.6	× 7.3	0.7	・ 0.4	62.8		
9号墓	A類	6.0	× 8.2	0.6	・ 0.2	—		南東隅欠。
10号墓	C類	7.0	× 5.6	0.7	・ 0.3	39.2		
11号墓	A類	6.4	× 7.4	0.5	・ 0.3	47.4	壺(南辺中央)	南西隅欠。
12号墓	A類	6.8	× 9.2	0.5	・ 0.4	62.6	壺(東辺)	南西隅欠。
13号墓	C類	10.0	× 12.0	1.3	・ 0.5	120.0	壺(東辺中央) 壺(西辺中央)	
14号墓	A類	5.0	× (7.0)	0.3	・ 0.2	—		
15号墓	A類	7.4	× (4.4)	0.6	・ 0.3	—		
16号墓	不明	(9.2)	× (3.4)	0.8	・ 0.3	—		
17号墓	B類	(6.0)	× 7.0	1.0	・ 0.4	—		
18号墓	A類	6.0	× 8.0	1.0	・ 0.6	48.0	甕(北東隅) 甕(北西隅)	北西隅以外3方欠。19号墓と西辺を共有。
19号墓	A類	6.6	× 7.4	0.9	・ 0.4	48.8	壺(南辺中央)	18号墓と東辺を共有。
20号墓	A類	6.6	× 6.2	0.5	・ 0.3	40.9		南西隅欠。21号墓と西辺を共有。
21号墓	その他	6.4	× 5.6	0.6	・ 0.3	35.8	壺(南辺中央) 壺(北東隅)	20号墓と東辺を共有
22号墓	A類	7.2	× 9.4	1.0	・ 0.2	67.7		南東隅欠。
23号墓	A類	9.4	× (4.4)	0.9	・ 0.2	—		北東隅欠。
24号墓	不明	(4.0)	× (3.4)	0.3	・ ?	—		
25号墓	B類	(2.6)	× ?	0.6	・ 0.2	—		
26号墓	B類	(7.6)	× 6.2	0.8	・ 0.2	—		
27号墓	B類	7.6	× (2.8)	0.4	・ 0.5	—		
28号墓	B類	8.6	× 6.2	1.0	・ 0.2	53.3		南西隅以外3方欠。
29号墓	B類	(2.0)	× (6.2)	0.5	・ 0.2	—		
30号墓	B類	(7.0)	× 11.0	0.5	・ 0.2	—		
31号墓	B類	7.2	× 7.4	1.1	・ 0.3	53.3		北西隅欠。
32号墓	B類	8.4	× 6.4	0.7	・ 0.2	53.8	壺・甕(南西隅)	南東隅欠。
33号墓	B類	7.2	× 10.0	0.6	・ 0.5	72.0	壺(南辺中央)	
34号墓	A類	(4.0)	× (9.0)	0.8	・ 0.3	—	壺(南辺中央)	胴部穿孔土器。
35号墓	B類	7.2	× 6.0	0.6	・ 0.3	43.2		北西隅欠。
36号墓	B類	(4.8)	× (8.2)	0.7	・ 0.3	—		
37号墓	A類	5.4	× (2.2)	0.5	・ 0.1	—		
38号墓	不明	(1.2)	× (2.2)	0.5	・ 0.2	—		
39号墓	C類	(2.2)	× (5.0)	1.0	・ ?	—	壺(南西隅)	
40号墓	A類	(1.6)	× 4.0	0.3	・ ?	—		
41号墓	B類	6.6	× (5.8)	0.9	・ 0.4	—	壺(北辺中央)	
42号墓	B類	(1.0)	× (3.0)	0.8	・ 0.4	—		
43号墓	不明	(1.6)	× (1.8)	0.3	・ 0.1	—		
44号墓	不明	(5.0)	× 6.0	0.7	・ 0.2	—		
45号墓	A類	(3.2)	× 9.6	1.1	・ 0.2	—		南西隅欠。
46号墓	B類	(6.0)	× 8.4	0.8	・ 0.1	—		

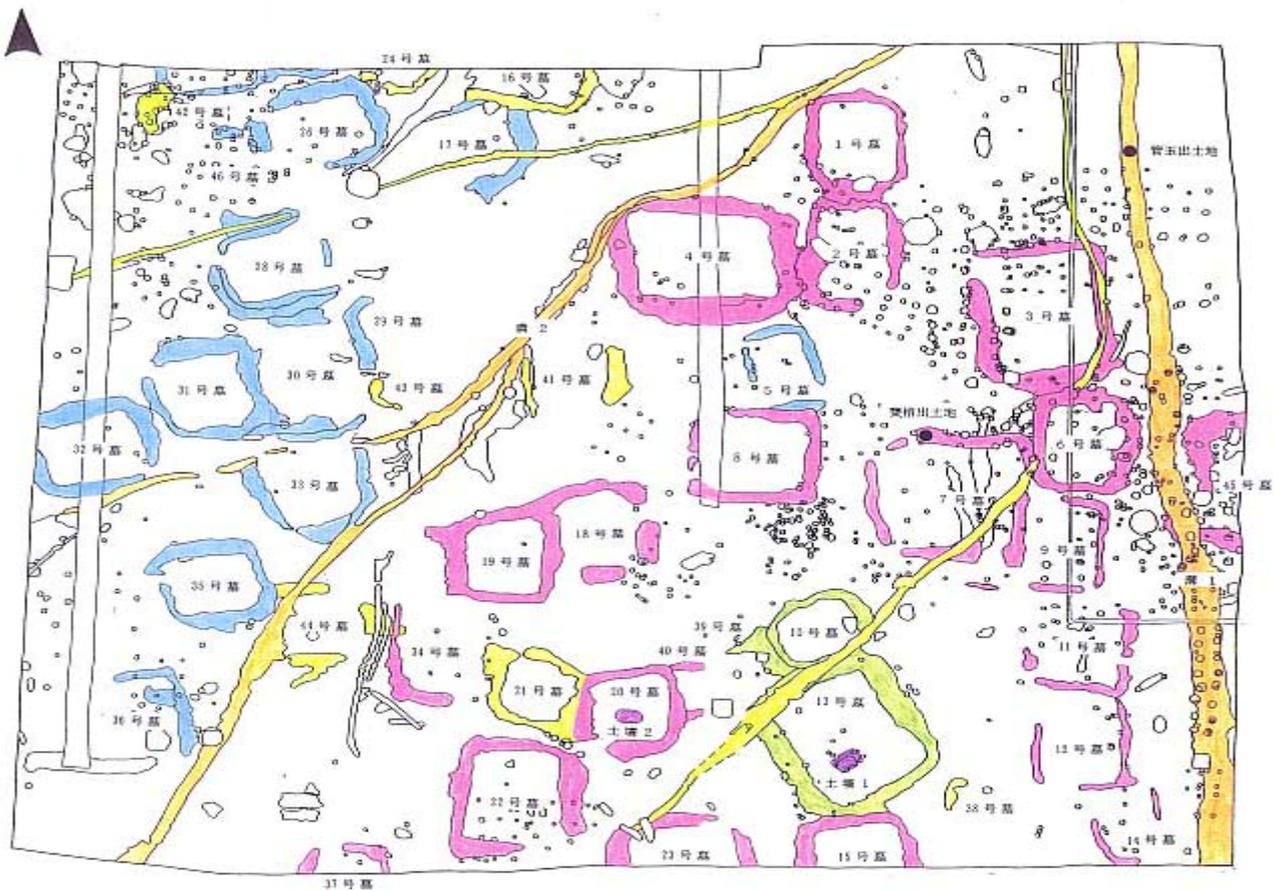
()は破片数

方形周溝墓一覽表



第1図 調査地位置図

「国土地理院発行 1/25,000 地形図（大和郡山）を使用」



第2図 弥生時代遺構平面図



写真1 調査区全景(南方上空より)

本資料は、奈良県立橿原考古学研究所本村充保・相見 梓が作成した。